



“Autosal”
研究室用高精度塩分計
8400B

最新・改良型

過去のユーザーの意見を取入れ
また“産業標準”に基づいて改
良した

特 長

- 精度 0.002 塩分濃度以上
- 測定範囲 0.005 ~ 42 塩分濃度
- 温度安定度向上
- 温度補正不用
- 少量の試料、迅速な測定
- 標準のデータロギング
- 容易の保守



8400B “オートサル” 研究室用塩分計は、ギルドライン社が生産する製品の内最も新しい装置です。8400 シリーズは、塩分測定の産業標準になっています。この塩分計は、ユニークなフローシステムを採用しており、試料は、採集ビンより減圧にて吸込まれます。高い安定性の恒温槽と熱交換器は、分析中試料を指定した温度に保持します。その間温度補正は、必要としません。恒温槽の温度安定度の向上によって **0.002PSU 等量以上の精度を達成しました**。独特の試料連続フローシステムは、通常の塩分測定の際、必要な測定と洗浄の繰り返し作業を著しく迅速化し、簡略化しています。

わずか **50ml**の試料水があれば最終測定値を求めることができます。半自動式ですので **0.0002PSU 等量の分解能で 1 分以内に測定ができます**。8400Bは、改良型試料ビンホルダーが付いているため基本の試料ビンを簡単に取付けることができます。標準としてボトルデータロギング機能を組込んでいますので、電気伝導度比、試料ビン番号、恒温槽温度及び標準化参照番号を出力させることができます。

恒温槽温度は、18°Cから 33°Cまでを 3°Cステップで設定することができます。電気伝導度比の測定中セル内を流れる試料水を見る事が出来る様に窓が付いています。操作ツマミは電気伝導度比レンジ、0 点調整用、待機用、測定用、温度調節用、標準海水標準化設定用、恒温槽排出充填用、深海冷水迅速測定用ツマミが付いています。

8400B は、設計上、装置外観上数多く、改良されています。特に注意したい点は、良好な電力入力できるように電源回路と新型ケーブルハーネスを採用したことです。又ヒーターランプの交換を知らせるモニターランプも前面についています。前面サブパネルは、保守の際面パネルを開いての部品の装着を容易にしています。ポンプの手入れなど保守し易いように内部で色々な点で改良を施しています。



仕 様

- 測定レンジ： 0.0001 : 1.15 電気伝導度比
0.004 ~76mS/cm
0.005 ~42 実用塩分単位 (PSU) 等量
- 精 度： ±0.0001 電気伝導度比以下、但し標準化と同じ設定温度で環境温度の
-2℃~+4℃以内のとき
ベネット方式による計算と代用、または UNESCO 表による場合
±0.002 PSU 等量
- 短期安定度： 無調整で 24 時間に±0.00005 以下
- 最高分解能： 0.00001 電気伝導度比以下
0.0002mS/cm 以下但し 15℃ 35PSU のとき
0.0002P S U等量以下
- 試 料 品： 必要量…最大 100ml (セル内の洗浄水も含めて) 3PSU 等量に
対しては約 50ml、試料により異なる
- スケール圧縮： リニアースケールは電気伝導度比 0 から 2.2 までを 2 2 段切替、
ここで伝導度比 2.0 は 35PSU 等量の海水に相当、最大読取値は
2.29999 で約 42PSU に相当
- 恒温槽温度： 18℃~33℃を 3℃毎切替、精度±0.02℃、安定度
±0.001 °C/日選定温度は、室温+4℃および室温-2℃の
範囲内でなければならない
- 保 守： 測定セルはボトルブラシで容易に洗浄可能
キャブレーション値を変更することなく洗浄の際、取りはずし
再設置可能
- 恒温槽容量： 16.8 リットル
- 寸 法： 68 cm (高さ) × 53 cm (幅) × 55 cm (奥行)
- 重 量： 恒温槽が空のとき 52 Kg
恒温槽が満杯のとき 70 Kg
出荷時重量 88 Kg
- 消費電力： 115 または 230V±10%、50/60HZ、最大 400W
- 設置室温度： 16℃~37℃ (測定時)
-40℃~70℃ (保管時高温槽空のとき)
- アクセサリ： 84001 電気伝導度セル
84004 サーミスタ・キット
84006 ポンプ交換キット
84007 メンテナンス・キット
84105 外付けサンプルポンプ
定周波定電圧電源
8400B 塩分計支援ソフト (データ処理システム)